

平成 30 年 3 月 27 日

ご関係者各位

延藤安弘先生を偲ぶ会実行委員会
NPO 法人まちの縁側育くみ隊

「(仮称)延藤文庫基金」ご協力のお願について

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

故まちの縁側育くみ隊代表理事延藤安弘は、日本全国及び海外にわたり、ユニークでエネルギーギッシュなまち育て研究・活動をしてきました。その生涯の活動のアーカイブ、膨大な研究資料・書籍・スライドフィルム、そして 3 千冊以上にも及ぶ絵本は、次世代への重要な知的遺産です。生前自身が描いていた構想「延藤安弘ライブラリー・絵本カフェ」への発展を展望しながら、まずは膨大な書籍・資料の文庫化のため、一か所での管理及び整理が急務となっています。また、延藤安弘の活動の集大成とも言える、連続 30 回に及ぶ最終講義録を基礎とした本の編集も、延藤研OB・OGによって編集作業に入ろうとしています。

NPO 法人まちの縁側育くみ隊は、延藤安弘の意志を引き継ぎ、今後も団体としてまち育て活動を続けますが、延藤文庫の活動については日本全国からの要請の声も高く、文庫活動としての中立性を維持し安定した組織運営を行うために、団体の中に、別途「(仮称)延藤文庫基金」を立ち上げます。

日本におけるすまい・まち育て研究・実践の発展のため是非ご支援・ご協力賜りたくお願い申し上げます。

敬具

<募集要項>

寄 付 金 額：個人 1 口 1 万円（何口でもかまいません。）

団体 1 口 3 万円（ ” ）

寄付の種類：A) 賛助会員を兼ねる寄付(年間会員)

※ 当 NPO 法人の賛助会員を兼ねます。次年度以降は 1 口三千円を賛助会員費としてご請求させていただきます。

※ 継続的な支援をご検討の方は、ぜひこちらにお願いします。

B) 寄付

払 込 場 所：三菱東京 UFJ 銀行名古屋営業部（普）0148590

特定非営利活動法人 まちの縁側育くみ隊

トクヒ) マチノエンガワハグクミタイ

申 込 み：裏面申込書ご記入の上、問合せ先メールアドレスまでお送り下さい。

寄付者の権利に関する規定：

1. 当法人の寄付金は、当法人が寄付者と合意した期日までは返還しない。
2. 寄付者は、当法人の運営につき議決権その他の権限を有するものではない。
3. 寄付の種類にかかわらず、寄付者氏名は WEB 上で公開されます。（匿名希望の方はその旨お知らせください。）

問 合 せ：endohsensei@gmail.com 「(仮称)延藤文庫基金」担当：名畑恵

「(仮称)延藤文庫基金」申込書

1～9の内容をメールにてお送り下さり、振込をしていただくか、平成30年5月12日の「延藤安弘先生を偲ぶ会」に直接本書面をご記入の上、現金と共にお持ちください。

メール：endohsensei@gmail.com

1. 募集要項記載事項承認のうえ「(仮称)延藤文庫基金」への寄付を申込いたします。

平成30年 月 日

2. 申込人氏名(団体名)

3. 住所

4. 連絡先Eメールアドレス(もしくはFAX)

5. 連絡先電話番号

6. 寄付の額 金 円(口)

個人1口1万円(何口でもかまいません。)

団体1口3万円()

7. 寄付の種類 AかBをお選び下さい。

A) 賛助会員を兼ねる寄付(年間会員)

※ 当NPO法人の賛助会員を兼ねます。次年度以降は1口三千円を賛助会員費としてご請求させていただきます。

※ 継続的な支援をご検討の方は、ぜひこちらにお願いします。

B) 寄付

8. 基金に寄せるお志(目的・背景等)があればご記入ください。

※ WEBや広報誌に掲載させていただく可能性がございます。

9. その他の意見・希望等

※ 匿名をご希望の方は必ずお知らせ下さい。

○払込場所： 三菱東京UFJ銀行名古屋営業部(普)0148590
特定非営利活動法人 まちの縁側育くみ隊
トクヒ)マチノエンガワハグクミタイ